

レポートにまとめてみよう!



【作成例】

構成を考えて、項立ててみよう!

(例) テーマ設定の理由、調査方法、調査内容・・・

なぜこのテーマで調べたのかについて、簡潔に書いて

テーマ	中世から近世にかけての仙台の歴史																										
テーマ設定の理由	私たちが住む現在の仙台は、仙台藩初代藩主伊達政宗が建設した城下町が石礎となっていることは、小学校でも学習した。しかし、政宗が城下町を建設する前の仙台のことや、城下町仙台に関する知識がほとんどなかったので、自分で調べてみたいと考えた。そこで今回は、特に中世から近世にかけての仙台について調べてまとめた。																										
調査方法	(1) 博物館ホームページ「しらべてみよう」のコーナーで「仙台城」や「城下町仙台」について調べた。 (2) 図書館にある本で「伊達政宗」について調べた。 (3) 仙台市博物館職員の方に、聞き取り調査をした。(電話とメールで)																										
調査内容	★ 仙台の歴史(中世～近世) <table border="1"> <tr> <td>1500年代</td><td>現在の青葉山に周辺地域を治めていた国分氏の「千代城」があった。</td></tr> <tr> <td>1600年</td><td>伊達政宗が「仙台城」の建設を始める。</td></tr> <tr> <td></td><td>この時、地名が「千代」から「仙台」に改められる。</td></tr> <tr> <td>1601年</td><td>政宗が岩出山城(宮城県)から、建設途中の仙台城に移る。</td></tr> <tr> <td>1602年</td><td>政宗の家臣や領民が、岩出山から仙台への移住を始める。</td></tr> <tr> <td>1607年</td><td>大崎八幡宮、陸奥国分寺薬師堂が完成する。</td></tr> <tr> <td>1615～24年頃</td><td>当初予定されていた城下町の建設が一段落する。</td></tr> </table> ★ 仙台の代表的な人物「伊達政宗」 ・米沢城(山形県)城主伊達輝宗の嫡男。幼い頃、天然痘(伝染病)にかかり、その時の高熱がもとで右目の視力を失った。 ・父の跡を継いだ後、近隣の戦国大名と戦って領地を広げ、南東北の広い範囲を治めた。 ・豊臣秀吉や徳川家康に仕えた。 ・仙台藩初代藩主となり、仙台城や城下町を建設して現在の「仙台」の礎を築いた。 ★ 博物館職員の方への質問と答え(Q&A) 【伊達政宗、画像(仙台市博物館蔵)】 <table border="1"> <tr> <td>Q</td><td>なぜ政宗は仙台に城や城下町を建設したのですか?</td></tr> <tr> <td>A</td><td>仙台に移る前に本拠としていた岩出山に比べ、仙台は広い仙台平野の中央に位置し、海も近く、交通の便も良かったことから、この土地を選んだと言われています。</td></tr> <tr> <td>Q</td><td>なぜ政宗は地名を「千代」から「仙台」に改めたのですか?</td></tr> <tr> <td>A</td><td>政宗は新しい城下町が「仙人が住む台(建物)」のような理想的な場所になってほしいという願いを込めて、「千代」を「仙台」に改めたと言われています。</td></tr> <tr> <td>Q</td><td>城下町仙台には、どんな特徴がありますか?</td></tr> <tr> <td>A</td><td>地名の呼び方に特徴があります。仙台では、町人や職人、足軽などの身分の低い家臣などの住む地区を「町(まち)」、武家屋敷のある通りを「丁(ちやう)」と呼び分けていました。</td></tr> </table> ★ わかったこと ・中世の仙台は、国分氏という豪族が治めており、青葉山には「千代城」という城があった。 ・伊達政宗は、自分の領地の中央にあり、海も近く交通の便も良いことから、新しい城と城下町を建設する場所として「仙台」を選んだ。「仙台」という字には、政宗の原真いが込められている。 感想・今後の課題 ・城下町の地名が現在に残されていることにおどろいた。立町や片平丁などの地名が学校の校があることにも気づいた。 ・政宗が建設した城下町がどのような町だったのか、今後調べてみたい。	1500年代	現在の青葉山に周辺地域を治めていた国分氏の「千代城」があった。	1600年	伊達政宗が「仙台城」の建設を始める。		この時、地名が「千代」から「仙台」に改められる。	1601年	政宗が岩出山城(宮城県)から、建設途中の仙台城に移る。	1602年	政宗の家臣や領民が、岩出山から仙台への移住を始める。	1607年	大崎八幡宮、陸奥国分寺薬師堂が完成する。	1615～24年頃	当初予定されていた城下町の建設が一段落する。	Q	なぜ政宗は仙台に城や城下町を建設したのですか?	A	仙台に移る前に本拠としていた岩出山に比べ、仙台は広い仙台平野の中央に位置し、海も近く、交通の便も良かったことから、この土地を選んだと言われています。	Q	なぜ政宗は地名を「千代」から「仙台」に改めたのですか?	A	政宗は新しい城下町が「仙人が住む台(建物)」のような理想的な場所になってほしいという願いを込めて、「千代」を「仙台」に改めたと言われています。	Q	城下町仙台には、どんな特徴がありますか?	A	地名の呼び方に特徴があります。仙台では、町人や職人、足軽などの身分の低い家臣などの住む地区を「町(まち)」、武家屋敷のある通りを「丁(ちやう)」と呼び分けていました。
1500年代	現在の青葉山に周辺地域を治めていた国分氏の「千代城」があった。																										
1600年	伊達政宗が「仙台城」の建設を始める。																										
	この時、地名が「千代」から「仙台」に改められる。																										
1601年	政宗が岩出山城(宮城県)から、建設途中の仙台城に移る。																										
1602年	政宗の家臣や領民が、岩出山から仙台への移住を始める。																										
1607年	大崎八幡宮、陸奥国分寺薬師堂が完成する。																										
1615～24年頃	当初予定されていた城下町の建設が一段落する。																										
Q	なぜ政宗は仙台に城や城下町を建設したのですか?																										
A	仙台に移る前に本拠としていた岩出山に比べ、仙台は広い仙台平野の中央に位置し、海も近く、交通の便も良かったことから、この土地を選んだと言われています。																										
Q	なぜ政宗は地名を「千代」から「仙台」に改めたのですか?																										
A	政宗は新しい城下町が「仙人が住む台(建物)」のような理想的な場所になってほしいという願いを込めて、「千代」を「仙台」に改めたと言われています。																										
Q	城下町仙台には、どんな特徴がありますか?																										
A	地名の呼び方に特徴があります。仙台では、町人や職人、足軽などの身分の低い家臣などの住む地区を「町(まち)」、武家屋敷のある通りを「丁(ちやう)」と呼び分けていました。																										

調べた方法と内容を、簡条書きで書いてみよう

写真やイラスト、年表やグラフなどの資料を使って分かりやすく表現しよう

聞き取ったことを分かりやすく伝えるために、表現の仕方を工夫しよう

分かったことや気付いたこと、今後の課題についても書いてみよう

○テーマを決めて作成してみよう!

○わかりやすく伝えるために、文字の大きさやレイアウトなども工夫してみよう!

